

ユーラシアをエクシブに乗って

■ ヒョースンGD250N EXIV、ツアラーの聖地ユーラシア大陸横断へ

■ 2014年5月末から約5ヶ月間で16ヶ国をバイクツーリング

以前は、バイクでの海外ツーリングは限られた特別な人々の話でした。しかし、今では、SNSなどを通じて全世界の生活や環境を共有しやすくなったことで、海外ツーリングに挑む熱狂的なライダーたちが多くなった。その中でも、最近多くの大学生や新社会人の若いライダーが挑戦しているのが、バイクでのユーラシア大陸横断で、冒険を楽しむ熱血ライダー達には聖地巡礼のような人気のコースとなっている。

今も、ある韓国大学生の一人が GD250N EXIV(エクシブ) に乗ってユーラシア大陸横断に挑戦しています。去る2014年5月28日にユーラシア大陸へと出発したアン・デウン (Viktor Ahn) さんは、25歳(1989年生まれ)の工業デザイン専攻の現役大学生で、すでにバイクで韓国一周を経験した履歴がある。今回が初めてとなる海外ツーリングの日程では、GD250Nに乗って計16ヶ国を5ヶ月にわたって走破してユーラシア大陸横断をすることになります。

近年、多くのライダーたちがユーラシア大陸横断ツーリングに乗り出すが、皆がすべて成功しているわけではない。人気のコースと言えども、誰もが容易に行ってくる場所ではない。バイクメーカーヒョースンの関係者は「実際に、毎月、ツーリング計画書をそえたサポートの依頼がユーザーから送られてくるが、すべての提案を受け入れることは難しい。」と話す。

皆が意欲的に出発するが、残念ながら途中放棄をする場合も多い。情熱だけではなく、徹底した準備と計画がなくてはならず、また、必ず完走するという強い意志も必要である。ですから、ヒョースンは、多くの挑戦をすべてサポートすることはないと言う。

今回のアン・デウンさんの場合も、彼がヒョースンに送ったサポート依頼提案書は、最初は受け付けてもらえなかった。しかし、着実に準備をすすめ、その計画中の様子などを自身のブログに掲載することで、自分の確固たる意志と周到な準備状況を継続的に伝えてき

た。そして、この様子を見守ってきたヒョースンは、彼のユーラシア大陸横断ツーリングに対しての基本的なサポートと、現地での海外取引先を通じた協力を約束した。

ヒョースンは、ツーリングに出発する前に、昌原（チャンウォン）の本社に彼を招き、今回のツーリングに使用する車両GD250Nの総点検と共に、緊急事態に対処するための技術的な整備教育を行い、そして現地で必要となる消耗品や交換部品などを提供した。

ヒョースン・セールスチームの担当者は、「アン・デウンさんは、サポート企画書の中でもツーリング日程などが具体的で細かく計画されていた。」とし、「GD250N でユーラシア大陸横断を達成して無事に帰ってくることを願う気持ちで、今回のメーカーサポートをすることに決まった。」と伝えた。

現在、ロシアを走っているアン・デウンさんのツーリングの進行状況は、ヒョースンの公式ホームページと、アン・デウン（Viktor Ahn）さん個人のブログ、フェイスブック（[ht](#)でもご覧いただくことができます。

“熱き情熱”を抱き、“徹底した準備”を終え、さらに心強い助っ人“メーカーサポート”も得た。あとは、幸運にも恵まれて有意義で記憶に長く残るツーリングを楽しむだけです。最新のオートバイGD250N EXIV(エクシブ)を駆って大陸を横断する大いなるライダーの無事の成功を祈ります。

《関連サイト》

ヒョースン カスタマー情報（フォトギャラリー）

<http://www.krmotors.com/customer/?Page=sub04>

アン・デウン(Viktor Ahn)さんのブログ

<http://blog.naver.com/PostThumbnailList.nhn?from=postList&blogId=linuxwork&categoryNo=17¤tPage=1>

アン・デウン(Viktor Ahn)さんのフェイスブック

<https://www.facebook.com/daeuhn.ahn>